

スマートICの整備効果 ～ 新たな企業の進出(能美工業団地)

【能美工業団地の魅力】

○少ない自然災害

自然災害・大災害等の緊急事態発生時の事業継続計画(BCP)対策の一環 ⇒ 企業のリスク分散の適地

○交通アクセスの良さ

国道8号に隣接し、かつ北陸自動車道にも近い(小松ICまで約8km、美川ICまで約7km) ⇒ 北陸3県はもとより、中京圏・関西圏にも近い

さらに、能美根上スマートICの整備による**アクセス性向上(能美根上スマートICまで約3km)** ⇒ **新たな企業の進出!**

能美工業団地に進出した企業

【①日本ガイシ株式会社 (本社所在地:愛知県名古屋市)】

事業継続計画(BCP)の観点から生産拠点を分散

- ・自動車排ガス浄化用セラミックスの生産
- ・子会社(NGKセラミックデバイス株)の進出(平成29年4月生産開始予定)
※車載用Noxセンサー用素子の生産
- ・今後の事業拡張を見据えた能美工業団地内用地の追加取得(平成28年9月)



【②株式会社PALTAC (本社所在地:大阪府大阪市)】

北陸エリアにおける出荷能力を増強

- ・化粧品、日用品、一般医薬品の大型物流センター
- ・北陸エリアにおける出荷キャパシティの確保
- ・高品質・ローコストの物流サービス体制の強化



【③日本通運株式会社 (本社所在地:東京都港区) 平成29年10月操業予定

周辺立地企業の多種多様な物流輸送の需要に対応

- ・企業進出が著しい南加賀地区の物流輸送の需要に対応
- ・今後BCP対策を検討している企業への積極的なアピール

